

偽のサポートセンター

被害者

偽の警告に表示された番号へ電話をしよう (2)

遠隔操作接続 (3)

遠隔操作で偽のサポート操作 (4)

ウイルスを除去するのでサポート料金をプリペイドカードで支払ってください (6)

ウイルス感染
150-1234-XXXX

IPA(情報処理推進機構)ホームページより転載

■ 手口の流れ

- (1) ネットに書きかけてパソコンに偽の警告を表示させる。
- (2) 偽のセキュリティ警告で恐怖をあたえ、「偽のサポートセンター」に電話をかけさせる
- (3) パソコンの遠隔操作に誘導してパソコンに問題があるというウソの説明をする
- (4) 偽のサポートプランを提示して金銭を要求する

生田智之
生田智之 <xaduzemuci602@gmail.com>
完全 株式会社コムデック 代表

メールを受け取った後
今後の業務プロジェクトに対応するため、新しいLINEのワークグループの作成をお願いいたします。
グループへの他のメンバーの追加は、私が参加した後にいたします。
グループ作成が完了しましたら、そのグループのQRコードを生成し、このメールにご返ください。
私がQRコードからグループに参加し、その後の業務調整を進めさせていただきます。
お手数をおかけしますが、よろしくお願いいたします。

代表取締役社長: 生田智之

"ウイルス感染"の警告が出て操作できない

異動や決算対応、新年度準備などで「確認が後回しになりやすい季節」でもありますが、こういう時期ほど注意したいのが**ウイルス/マルウェア**です。

実際、コムデック ITサポート部にもここ最近お客様から、「突然“ウイルス感染”の警告が出て操作できない」、「見覚えのない画面が出て、電話を求められた」、「添付ファイルを開いた後から挙動がおかしい」といった“緊急系”のご相談が増えています。

中小企業の現場で多いのが、いわゆる**サポート詐欺**です。Web閲覧中に突然「トロイの木馬に感染」などの警告を大きく表示し、「今すぐ電話して」と不安をおおってきます。こうした表示は“偽のセキュリティ警告”である可能性が非常に高く、PCが実際に感染しているわけではないのですが、不安になりますよね。

特に電話をかけることで金銭被害につながるため、**表示された番号には絶対に電話しない**ことが最重要です。

また、この手口は特別なサイトだけでなく、**普段見ているサイトの広告や、検索結果の上位に表示される広告**をきっかけに発生することもあります。

「まさか自分が見るページで…」が起こるのが、怖いところです。

では、もし目の前で出てしまったら**画面を閉じるだけで対処できる**ことが多いのですが、具体的には以下の手順となります。

- **ESCキーを約3秒長押し**してフルスクリーンを解除し、右上の**×**で閉じる
- それでも閉じられない場合は **Ctrl+Alt+Delete**から再起動

さらに厄介なのが、「ウイルスです」という表示が、本当の感染(暗号化・情報窃取)と区別しづらい点です。

年度末は、請求書や見積、納品書など“それらしい添付ファイル”が増える時期でもあり、メールやクラウド共有、ブラウザ通知など、入口が多岐にわたります。

だからこそ、中小企業では「高度な対策」より先に、まず**初動の型**が効きます。

- **まず社内担当がセキュリティ対策を支援してくれている会社へサポートへ連絡**
- 不審画面は閉じる手順を知っておく (ESC長押し/Ctrl+Alt+Delete)
- 迷ったら自己判断で進めず、**状況共有して止血**(ネットワーク切断・端末隔離など)

コムデックは、中小企業向けにITサポートを提供し、こうした「何が起きているかの切り分け」から「今やるべき対応」「再発防止の運用づくり」まで、IT環境サポートサービスを通じてお客様を支援しています。

“怪しいかも”の段階で構いません。年度末で忙しい2月だからこそ、早めにご相談ください。



取締役会長 樋口雅寿

＼ 社内で本当に使われている / kintoneアプリ ランキングTOP5

1 Zoom予約アプリ

コムデックのkintoneアプリランキング第一位は、「zoom予約アプリ」です！コムデックではzoomの会社アカウントを複数保有しており、お客様と打ち合わせをする際にはその中のどれかを使ってミーティングURLを発行します。この時、「その時間帯にどのアカウントが空いているか」を確認するためには各アカウントにログインして確認をする必要があったのですが、このアプリにより各アカウントのミーティングスケジュール登録状況を一元管理できるようになりました。

ただ予定が見えるだけでなく、このアプリ上でミーティングの予定を登録することも可能です。顧客情報と紐づけることも可能で、登録すると自動的にミーティングのURLがコピーされます。

新規ミーティングの作成

アカウント:
zoom04

ミーティング名:
バックオフィス会議

日付:
2025/12/22

開始時間:
12:00

所要時間(分):
30

顧客紐付け:

☒ 紐付けを行わない

☐ 会社情報

☐ 新規問い合わせ

キャンセル

作成する



また、登録された予定をクリックするだけでミーティングを起動することもできます。ミーティング終了後は、議事録作成用に文字起こしや録画データを保存しているで、「文字起こしアプリ」を起動するボタン一つでアーカイブの確認が可能です。わざわざ文字起こしのアプリやクラウドストレージを探さなくても、アーカイブの確認が可能です。

年給挨拶
8:30 - 9:30

株式会社コムデック

ミーティングURLをコピー

ホストとして起動

閉じる

キャンセル

→

ITサポート部 | 営業会議
16:00 - 17:00

顧客紐付け: なし

ミーティングURLをコピー

ホストとして起動

文字起こしアプリへ

キャンセル

またこれは余談ですが、文字起こしアプリではAI機能を使って文字起こしからの要約・議事録作成までできるようになっています。

ミーティング日
2025-12-22

ミーティングタイトル
ITサポート部 | 営業会議

録画開始時刻
2025-12-22 15:59

録画終了時刻
2025-12-22 16:31

ミーティング時間 (分)
32

Zoomアカウント
zoom04@comdec.jp

文字起こしをコピー

AIまとめ結果をコピー

文字起こし

要約

リモートワークの社員も多く、zoomでのオンラインミーティングが社内外合わせて多い日には2~30件以上もあるコムデックだからこそ、全社員が使うzoom予約アプリが1位となりました。

2 INNOVERA履歴アプリ

コムデックのアプリランキング第二位は、INNOVERA履歴アプリ！このアプリは、コムデックが最近導入したクラウド電話「INNOVERA(イノベラ)」の通話履歴が自動的に保存されるアプリです。

会社に着信した分はもちろん、アプリを使ってスマホから発信・着信した分や、遠隔地の子機の電話履歴も全て自動的に記録されています。発信者・着信者に加えて、通話内容の文字起こしも自動作成。コムデックではさらにAIで通話内容の要約もできるようになっています。録音データにもワンクリックでアクセスできる仕組みになっているので、情報共有はもちろん、応対品質向上のためのAI分析等にも活用可能です。

発信者番号
1004

発信者名
濱口

着信者番号
0596640580

着信者名
野重利太氏(関)

通話開始時刻
2025-12-26 10:13

通話終了時刻
2025-12-26 10:14

通話時間
53

通話切断者
着信先

録音ファイル有無
あり

録音URL
※URLは取得後2日程度で無効化されます
https://pbkx13.innova-era.com/pbx/webroot/record/rmp/20251226/1004_0596640580_20251226101325_694de13551f8e.wav

録音URL最終取得日時
2025-12-26 10:14

録音URL再取得

文字起こし結果

要約

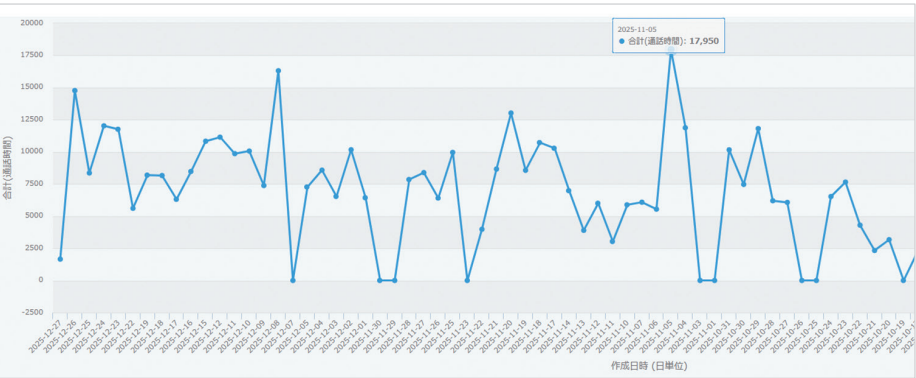
はい、野重利太氏(関)が電話をかけた、社長の在席を確認したが、現在来客中とのことで不在だった。1時間ほどで戻る見込みと案内され、お昼前に改めて連絡することになった。担当からは社長の携帯に電話するのが確実だと提案され、濱口も了承した。

・想定されるネクストアクション
お昼前になったら、社長の携帯宛に改めて電話する。



社内での業務を振り返ったとき、「この作業、もっと楽にならないかな」「同じ確認を何度もしている気がする」と感じる場面は意外と多いものです。そうした日々の小さな手間を減らし、業務をスムーズに回す役割を担っているのがkintoneアプリです。コムデック社内でも、業務内容や役割に合わせてさまざまなアプリを活用していますが、自然とよく使われているアプリには共通点があります。それは、仕事の流れに自然と溶け込んでいることです。そこで今月のImadokiでは、社内で実際によく使われているkintoneアプリをランキング形式でご紹介します！(※顧客管理や契約管理と言ったマスタ系のアプリは除く) kintone活用の幅を広げたい皆様、是非自社の業務改善を考えるヒントとしてご覧ください。

▼通話時間の記録 通話時間も記録されているので、電話対応のコストも可視化できます。



クラウドPBXの
お客様導入事例は
こちら！

クラウドPBX導入で
チャット誘導で効率化!!
不安を抑え
品質安定

IT Support Service
Cloud IT Support Service

3 評価制度アプリ

◆基本情報

評価期間
26期 4Q

評価番号
152

評価期間
開始日付
2023-05-01
終了日付
2023-07-31

被評価者
徳田 隆美

職位
スタンダード

所属部署
総務・経理部

◆行動目標

項目	詳細	目標設定項目	自己コメント	自己評価
1-2 誠実さ	仕事や他人に対して、まじめで真心がこもっている	他者に振れる仕事はないか検討、MBO集計のように取り無る	7月実働予定	記事作成業務の委託先をSSに集中することで、時間削減効果あり
1-3 几帳面さ	物事をすみずみまで気をつけ、きちんとしている	記事作成にかかる時間を短縮する現状にかかっている時間 SS他誌記事 チェックリスト確認: 15分 構成チェック: 15分 記事確認: 90分 下書きチェック: 20分	SS他誌に絞ったので、記事の確認にかかる時間を減らしていくのがメインの取り組みとなる こちらの確認結果を共有してクオリティアップ他誌中 細かいところだが、チェックリスト確認と構成チェックはそれぞれ5~10分程度に短縮している	記事のクオリティアップに取り懸んでいる最中 まだ明確に時間が短縮はされていないので次Qも継続して取り懸む

第4位 採用管理アプリ

コムデックのアプリランキング第四位は、採用管理アプリ！複数の媒体から申し込まれた応募者の基本情報から選考状況まで、採用活動に関わる情報を一元管理しています。面談記録やスキル評価結果も紐づけて管理することで、採用プロセス全体を可視化しているのが特徴です。対応漏れが防げるのはもちろんのこと、関係者間での情報共有がしやすく、チーム内の役割分担や上長への確認事項の整理にも活用することで、スムーズな採用活動の実現に一役買っています。最近では、書類選考AIが応募書類を分析し選考をサポートすることで、判断のスピードと精度が向上し、さらには採用結果振り返りAIが過去の採用データから傾向を分析することで、よりコムデックに合った人材の獲得に貢献しています！

第5位 業績ダッシュボード

コムデックのアプリランキング第五位は業績ダッシュボード。kintoneアプリ内の売上情報等を集約し、ダッシュボード化したものです。このダッシュボードの情報はほぼリアルタイムで更新されており、スタッフはいつでも最新情報を確認できるようになっています。数字を“見に行く”から“自然に見る”状態にすることで、目標への意識づけや会議の前提となる情報共有コストを削減できています。

コムデックのkintoneアプリランキング、いかがでしたでしょうか？ 御社独自のkintoneアプリランキングを作ってみていただくと、本当に便利なもの、今一つ活用されていない改良余地のあるものが見えてくるかもしれません。もし御社にも取り入れたいアプリがあれば、是非担当者までご連絡ください！

基本情報

集計必須: 応募日

応募日
2025-11-02

氏名
氏名ルビ
年齢
居住地

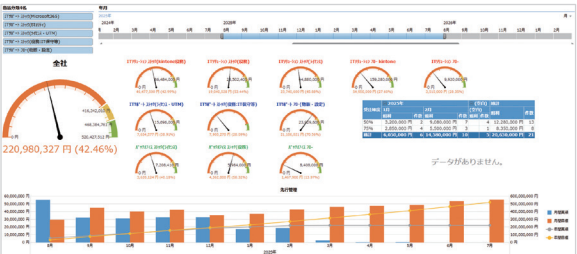
最新フェーズ
フェーズ確認
12/18インターンインダーン (11/25週以降) 調整、適性検査他誌(満)

応募媒体プロフィール

応募
集計必須: 応募判定

応募判定
選考結果 (納期約)

応募判定キャプチャ
職種
[kintone系] kintoneコンサル(支社会社からの転職)





Web会議ブースは「営業車」と同じ!?

part.1

コムデックではコロナ感染拡大期間中からWeb会議ブースを設置していましたが、Web会議の増加と参加者が個別にZoom/Teams参加することで場所不足が課題となり、また増設することになりました。一昔前であれば、営業機会が増えれば営業車を増車し、全国を所狭しと走り回ってもらうところですが、そして事故や保険対応、車両点検や車検管理など、多くの業務が総務にとって増えるわけですが、コムデックの場合、Web会議が主体の営業となりますので、営業車を買うつもりでWeb会議ブースに投資を続けています。

今回はその失敗の歴史と失敗しないための導入ポイントや費用感などを2回に渡って赤裸々にお伝えします。

2021年

第一世代 REMUTE(リミュート) 投資額 約50万円

コロナ感染拡大によりWeb会議が急激に増えたのですが、オフィス内で声を上げて喋ることも憚られるご時世だったため、個別に使えるブースを設置することになりました。

もちろん当時からオカムラなどの商品はすでに存在していましたが、高く購入するのが怖かったため、まずは安価なもので試すことになりネット通販で購入しました。強化段ボール製の安価な製品である「REMUTE(リミュート)」は、組み立ても自分たちのできるもので導入しやすく、良い製品でしたが中途半端なサイズを購入したため、無駄にデカいという理由でお客様にもらわれていきました…



駅に設置されている「STATION WORK」のブースは3~400万円以上すると思われます。

2021年

第二世代 内装業者様 投資額 約150万円(什器込)

こちらはコロナ感染拡大中に交付された「小規模事業者持続化補助金」を使って設置した、Web会議用のブースです。もともとオープンスペース主体だったコムデックの2F部分を内装業者さんをお願いして仕切りを追加して作っていただきました。

注目ポイントは天井部分です。完全に密閉すると空調を別途設置する必要があるなど費用がかさむため、天井は仮の蓋を置き、一部を開放することで対策しました。また消防法の関係で完全密閉空間を作るのが難しいため、解放せざるを得なかった事情があります。しかし、開放することで防音性が低くなり、Web会議ブースとしてはイマイチな結果となってしまいました。

消防法に適合した設備が無いと天井を密閉できないルールがあります。



スプリンクラー

天井には熱感式式の消火装置を設置しています。



換気扇

換気扇により、室内の空気を循環し、快適に保ちます。



マスク姿が当時を物語ります



ドアも可動式で簡便な作りでした

2023年

第三世代 PaoWork(パワーク) 投資額 約80万円(1台分)

これまでの反省を踏まえて、名古屋の展示場まで足を運び、性能を確認したうえで導入を決めたのがPaoWorkでした。

しかし、残念なことに展示環境では十分に静かに感じられたものの、実際のオフィスに設置すると状況は大きく異なりました。

無理やり隣接して2台設置した結果、ブース間で音声が入りこえる問題が発生。さらに、玄関ホールに設置したため空調が届かず、夏は暑く冬は冷えるという問題も生じました。

挙句の果てには、机の天板が木製だったためノートPCの放熱が追いつかず、Zoomがフリーズするなど、問題のオンパレードとなりました。

対策として遮音材の追加、スポットクーラー設置、PC冷却ファンの設置、換気扇の交換など「魔改造」と呼ばれるに相応しい改造を続けましたが満足には程遠い状態で現在も利用中です。

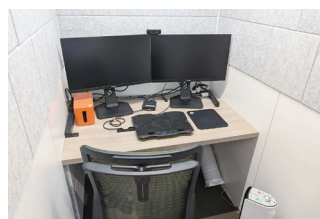
人間というものは失敗しないとかなかなか身につかないもので、コムデックもここに至ってある程度高額な商品を購入しないと満足が得られないということに流石に気がつきました…。

また、以下の3点はWeb会議ブース導入の大きな落とし穴とみなさうかねませんのでご注意ください。



POINT

- ① 空調付きの高額商品を購入するか、空調がガンガンに効く部屋に設置する(換気重要)
- ② 消防法の制約である防火対策のある、天井が蓋をされた製品を選択する(遮音重要)
- ③ やや余裕のある幅120cm程度の商品を選択する(閉所耐え難い)



次回は最新のWeb会議ブース「BizStation」を導入した感想などをお送りします!



お知らせ

6月26日(金)に開催されるコムデック万博では、例年「オフィスツアー」が開催されます。DX化が進んだコムデックのオフィスを直接見学できる機会となりますので、ご希望のお客様は早めに担当者にお申し込みをお願いいたします。

●NEXT

3月号へ
続く!

